



花山合宿での工作で

## インターハイが開催されました

8月5日(土)から7日(月)までの3日間、全国から約750名の高校生拳士が集い、塩竈市体育館(塩釜ガス体育館)を会場に第44回全国高等学校少林寺拳法大会が盛大に開催されました。

このインターハイには、地元塩釜高校をはじめする5高39名の拳士が出場しました。県内参加拳士の大会結果は、予選を通過するなど健闘が見られましたが、東北高校の単独演武のみの入賞(準優勝)でした。この大会に関係者は勿論のこと、一般の市民も大勢お出でいただき、少林寺拳法の名前を知っていただくいい機会となりました。

## 楽しかった花山合宿

今年も例年どおり、塩竈道院と仙台杜都道院の有志で、8月9日(水)から13日(日)までの4泊5日で国立花山少年自然の家を会場に花山合宿を開催しました。今年も、連日悪天候で目玉である「沢遊び」に行くことができませんでしたが、その分工作に打ち込むことができ、例年と趣の異なる花山合宿となりました。

初日から4日目まで毎日が工作三昧で、「竹とんぼ」と「少林寺拳法教典」を作りました。教典は、巻物の軸心の加工と塗装、巻紙の加工(カット)と貼り付け、そして紐の取り付けと本格的なもので、完成までかなりの時間を要しました。今後は、自分で作った、マイ教典で道院での鎮魂行に臨んでもらいます。

3日目の午前中、お駒山のハイキングに出

ました。頂上は、曇りだったので花山湖等の景色を楽しめなく残念でした。ハイキング後は少年の家に戻り、ゆっくりと食堂で昼食をとりました。

また、悪天候の為、きれいな花山の夜空(天の川)を一度も観ることはできなかつたけど、毎晩見たビデオ(レンタル)は面白く感激するものばかりでした。

5日目は、宿舎の清掃し昼食後、帰宅となりました。今年も思い出に残る花山合宿となりました。

## 本山認定研修会を開催します

9月30日(土)に大澤隆代表を講師に迎



野外炊飯でのピザ

今後の予定

- ◎9月17日(土)～18日(日)9:00～16:00 地域社会武道錬成大会(宮城県武道館)
- ◎9月22日(金)18:00から 塩竈教区昇級試験及び僧階取得勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎9月30日(土)9:00～16:00 本山認定研修会(塩竈道院専有道場)講師:大澤隆代表
- ◎10月1日(日)10:00から 特別稽古及び昇段試験受験者模擬試験(塩竈道院専有道場)
- ◎10月15日(日)9:00から 仙台市武道祭(青葉体育館)

えし、塩竈道院専有道場を会場に本山認定研修会を開催します。  
大澤代表には、昨年11月にお出でいただき今回が2回目となります。大澤代表は技術指導の方が好きだそうです、今回の本山認定研修会は午前中講義、午後には技術研修となります。  
また、技術研修の後に、少林寺拳法絵本プロジェクト顧問の三浦伸也先生による絵本についての講演も行います。  
研修会終了後は、会場をホテルグランドパレス塩釜に移し懇親会を予定しており、多数の参加を期待しております。



教典づくり

60才以上限定体験教室 開催予定

10月14日(土)より28日(土)までの、毎週連続で3日間、「60才以上限定少林寺拳法体験教室」を開催します。この体験教室は、ただ単に少林寺拳法を指導するものではなく、「少林寺拳法健康プログラム」を主体に体験いただく教室です。  
土曜日の午前10時から12時までの2時間、少林寺拳法を楽しんでいただきたいと考えております。拳士の皆さん・年少拳士のご父兄の皆さん、「少林寺拳法プログラム」のアピールをお願いします。  
また、11月11日(土)より12月2日(土)までの毎週連続の4日間、「女性のための護身術教室」も予定しております。

中国古典 紹介

今月は、「千丈の隄も螻蛄の穴を以つて潰ゆ」を掲載。  
『韓非子』

「千丈之隄以螻蛄之穴潰」  
「千丈」とは高いことの形容。そういう堂々たる堤防も、螻蛄や蟻の掘った小さな穴からくずれてしまう。だから、どんな細事も見逃さないで、早め早めに手を打ち、

禍を未然に防がなければならない。そういう心構えがなければ、とうてい大きな仕事を成し遂げることができないのだという。『老子』も、「いかなる難事も容易なことから生じ、いかなる大事も些細なことから始まる」と語っている。些細なことだどつい油断して対策を怠れば、やがてそれが大事件となつて、とり返しのかぬ事態を招くぞ、というのだ。

『韓非子』は、これを医者の治療にたとえて、こう語っている。「良医というのは初期のうち病気を発見して治してしまう。これは病気だけではなく、すべてのことに当てはまる。だから聖人は、ものごとを処理するさい、早め早めに手を打つのである。」



工作での教典と竹とんぼ